

# CHIBA MAKUHARI ROTARY CLUB



## 千葉幕張ロータリークラブ週報

第1649号 2025年4月8日 天候 曇り 写真 海老原正志 執筆 植草和典 編集 事務局

### ☆☆ 会長挨拶 ☆☆

永野 知英 会長

本日はグローバル補助金について、私の経験を交えてお話しします。2016年にロータリーに入会し、当初は国際奉仕といえば姉妹クラブとの交流程度の認識でした。しかし、クラブの財団寄付やシェアシステムを知り、地区補助金で障がい者施設にボッチャ用具を寄贈する事業を経験しました。その後、コロナ禍で萬藤さんが例会に参加するようになり、彼女のフィリピン支援の想いから、バレーボールコート寄贈の国際奉仕が実現。現地の子どもの笑顔を見て、国際奉仕の意義を実感しました。来たる40周年では、グローバル補助金を活用した大規模な記念事業を目指し、今後も支援していきたいと思います。理事会では3月決算が承認され、新入会員の桑田さんも7月に入会予定迎です。また大船渡の森林火災への義援金3万円を送ることも決定しました。



### ☆ゲスト卓話☆

地区グローバル補助金委員会委員 木頭孝男 様  
「グローバル補助金の活用事例と申請手順」



グローバル補助金には主に「プロジェクト補助金」「奨学生補助金」「VTT（職業研修チーム）」の3種類があります。今回は「プロジェクト補助金」について説明します。対象となるには、ロータリーの7つの重点分野に該当し、海外のクラブとの提携、持続可能かつ成果が測定可能なプロジェクトであることが条件です。最低予算は3万ドルで、DDFから最大1万7千ドル、さらにWF（国際財団活動資金）からDDF額の80%が上乗せされます。

事例として紹介するのは、市原中央ロータリークラブが2014～15年に実施した「きれいな水プロジェクト」です。場所はインドネシアのジェレコ村で、現地クラブであるバンドンロータリークラブと連携し、工場排水で汚染された地域に貯水槽と水道施設を設置。村民1万人のうち、未整備の5地区に水を供給し、約8213人（2000世帯）が恩恵を受けます。

このプロジェクトの持続可能性を高めるため、各世帯から年2.5ドルの利用料を徴収し、10年で5万ドルを積み立て、設備の更新費用に充てます。また、現地クラブが年に1度、利用者調査と会計監査を実施します。

#### ④ グローバル補助金プロジェクト立案の重要部分

（以下は私の個人的見解であり、2790地区財団統括委員会の考え方を代表するものではありません）

- ① 地域のニーズを把握すること
- ② 相手国クラブとの信頼関係が既に構築されている
- ③ プロジェクトの成果が数値で測定可能
- ④ プロジェクトの持続可能性

グローバル補助金の申請には、まず地区の財団委員会に事業計画書（501）とDDF申請書

（511）を提出し、内容確認を受けた後、マイロータリーから正式申請します。申請書にはプロジェクト名、担当者、重点分野、成果の測定方法（受益者数や水の利用状況等）、評価の頻度（年1回）、誰が情報を収集するか（現地クラブ）などを記載します。

評価方法としては「補助金の記録と報告書」による情報収集が一般的で、改善された飲料水源を使えるようになった人数などが基準となります。今回のように、現地の信頼できるクラブとの連携がプロジェクト成功の鍵となります。

最後に、プロジェクトの予算構成、持続可能性、地域ニーズに基づく支援理由なども明記が必要です。提出にあたっては、マイロータリーの「グローバル補助金ガイド」や重点分野別のガイドライン資料を参照しながら、適切に記入することが重要です。



## ＊＊米山奨学会博士号取得記念時計贈呈＊＊

米山奨学生の魏伯航さんが博士号経済学を取得されました。おめでとうございます！！



### ～魏伯航さんご挨拶～



2年間お世話になりましたとても感謝しております。私はこれからも日本で続けて勉強して頑張りたいと思います。

今までは学生の形で、今度は社会人として日本で学びたいと思います。卒業して今は大学でアルバイトの講師をやっております。環境経済学という科目を教えております。皆さま、もし興味があれば、ぜひ聴講してください。そしてコメントとかお願いしたいです。これからも千葉幕張 RC の例会に来て自分の日本での成長と日本で勉強した社会人としての貴重な経験とかを皆さんに続けて報告いたします。ぜひ、よろしくお願いいたします。

### 委員会報告 行方孝一郎親睦委員長

歓送迎会のご案内

開催日時 4/15 (火) 18:30～

開催場所 EVER GREEN

会費 ￥7,500

おつりのないようお願いします。

飛び入り参加も大歓迎です。



### 幹事報告 富山 保昭 幹事

・4/15 は4/17 の千葉港合同例会に変更です。

会場；西千葉 SAWASUKE

・4/22、4/29 は休会です。

・4/29 地区ラーニングセミナー

・5/13 例会、理事会



## わたしとロータリー

### アートフレンズ展との出会い

私が千葉幕張ロータリークラブに入会したのは1999年5月、上野 PP の紹介であった。上野 PP とは地元 PTA での知り合い、義父がロータリアンであったこともあり迷うことなく入会した。しかし、入会当初は、クラブの雰囲気になじめなかったこともあり、例会への出席が気重であった。そんなときに第1回目のアートフレンズ展が開催された。丁度、この年に植草学園短期大学が開設された。高齢者や障害児者の支援を学ぶ学科であったことが、障害者の展覧会であるアートフレンズ展と見事に重なった。第2回目のアートフレンズ展からは、作品の収集や展覧会の開催で様々な関わることになる。当時、中心となっていた芸術家の深山さんとは、施設を回り作品の制作依頼や制作の指導も行った。また、手島 PP とは、ねむの木学園から出品依頼で、宮城まり子さんを訪ねたこともあった。当初は、知名度が低く、作品を集めることに苦労が多かったのである。そんなアートフレンズ展が、今年で26回目を迎える。私のロータリーライフに欠かすことができない存在となっている。

植草和典

### ＊本日のお客様＊

地区グローバル補助金委員会委員 木頭孝男 様  
2023-2024 学年度米山奨学生 魏伯航 様

### 《ニコニコBOX》

地区グローバル補助金委員会委員

千葉中央 RC 会長 木頭 孝男 様

永野知英 会長、富山保昭 幹事

始平堂玄昌、放生知晃、萬燈知永子、岩井田晴信

4/10 合計¥21,000 累計¥832,000

### 出席率

日付	会員数	欠席	出席	出席率
4/8	30	10	20	66.67 %
3/25	30	全員	登録	100.00 % (確)



会長	永野 知英	会長エレクト	放生 知晃
幹事	富山 保昭	次年度 幹事	高橋 潤一
会報委員長	植草 和典		

例会場 TKP 東京ベイ幕張ホール

Tel: 043-296-1112

事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 12-1 トーシン千葉ビル 7F

Tel: 043-245-3206 Fax: 043-245-7525

E-mail: makuhari-rc@niik.jp HP: <http://makuhari-rc.jp>